

# 非常用持出品



- 非常用持出品は、すぐ取り出せる場所にまとめて保管しておきましょう。
- 家族構成などに応じて準備しましょう。乳幼児やお年寄りに必要なものがあればつけ加えておきましょう。
- 非常用持出品は、定期的に保存状態や使用期限などをチェックして、必要に応じて新しいものに交換しましょう。

## 一次持出品(例)

一次持出品は大きな地震が発生して避難する際、最初に持ち出すべきものです。

### 貴重品

現金(10円があると公衆電話利用に便利)、預金通帳、印鑑、免許証、保険証、権利証書など



### タオル・下着・靴下など



### 非常食

カンパンや缶詰など火を通さなくても食べられるもの。缶切り、栓抜きも忘れずに。



### 懐中電灯

できれば1人に1つ。予備電池も用意。



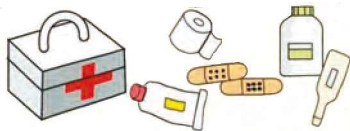
### 情報収集用

携帯電話、充電器、モバイルバッテリー、携帯ラジオ、予備電池など



### 救急医薬品・常備薬

ばんそうこう、傷薬、包帯、胃腸薬、持病のある方は常用薬など



### その他

ティッシュ、軍手、ロープ、マッチ、洗面用具、生理用品など



## その他

- 赤ちゃんがいる場合  
粉ミルクや哺乳びん、離乳食、紙おむつなど
- お年寄りがいる場合  
予備のメガネ、入れ歯、補聴器、大人用おむつなど

## 枕元には

- 夜中の地震に備えて、懐中電灯、ラジオ、靴などを用意し、飛び散らないように袋にいれておく。



## 車の中には

- ボール、ジャッキ、テント、毛布、寝袋、ビニールシートなども車の中や取り出しやすい場所に用意する。



## 二次持出品(例)

大災害時に、組織的に救援・復旧活動が軌道に乗るまで、最低3日間は自活できるようにしておきましょう。

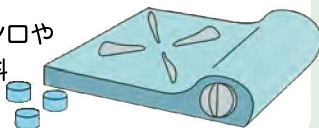
### 食料

米や簡単な調理で食べられる食品



### 燃料

卓上コンロや固形燃料



### 飲料水

1人1日3リットルが目安。ポリタンクなどに保存しておく



## 避難所でのすごしかた

避難所では、大勢の方で共同生活をしていただくことになります。被害の状況によっては、避難所での生活が長期に渡る場合もありますので、ルールを守り、お互い助け合って生活するようにしましょう。

避難所では、係員の指示に従ってください。



災害情報は随時伝達されますので、風評等に惑わされないでください。



避難所では食料、飲料水、毛布等が配布されます。

